

平成30年1月31日
四国電力株式会社

伊方発電所 低レベル放射性廃棄物搬出検査装置の 放射能計測データ欠落について（続報）

当社は、伊方発電所から低レベル放射性廃棄物（以下、「廃棄体」）を日本原燃（株）低レベル放射性廃棄物埋設センター（青森県六ヶ所村）へ搬出する際に放射能濃度等を確認する低レベル放射性廃棄物搬出検査装置（以下、「検査装置」）について、メーカより、ごくまれに放射能計測データの一部が欠落する事象がある旨、連絡を受けました。

このため、過去に搬出した廃棄体のうち、同検査装置を使用した廃棄体5,944本の放射能計測データを調査した結果、10本の廃棄体の放射能計測データに一部欠落があることを確認しました。

データを再評価した結果、廃棄体の製作・輸送・埋設に関する技術基準は満足していることを確認しております。

（平成29年8月7日、お知らせ済み）

当社としては、放射能計測データの一部が欠落するような場合に、確実に装置を停止させるための対策として、プログラムの改修を行うとともに、同様の事象が発生しないよう取り組んでまいります。

なお、放射能計測データに一部欠落のあった廃棄体10本のうち、日本原燃（株）低レベル放射性廃棄物埋設センターにおいて埋設処分していない廃棄体2本について、今後、伊方発電所へ持ち帰り、所定の手続きを行い、再度搬出することとします。

以上